

2010年度

科目名	日本語教育学概論A		
担当教員	古川 由理子		
配当	日文1・英語2	コード	32140
開期	前期	講時	水曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	日本語教育の実情とその背景を概観する。		
目的と概要	<p>授業では以下の2点を目標にする。</p> <p>(1) 日本語教育に関する基礎的知識を身につける。</p> <p>(2) 日本語教育を通じ、国際化社会について考える力を養う。</p> <p>授業の初めに毎回テキストの担当箇所を読み、質問シートに回答して提出してもらう。</p>		
成績評価法	<p>授業中の課題と前期テストで総合的に評価する。出席および授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。</p> <p>出席・授業態度50% + 前期テスト50%</p> <p>尚、試験を受けなかった者は原則として授業放棄とみなす。</p>		
テキスト	『日本語教育を学ぶーその歴史から現場までー』遠藤織枝編/三修社		
参考書	授業中に指示する。		
履修に当たっての注意・助言	質問シートは毎回回収し、平常点として内容をチェックします。授業をよく聞いて間違いがあれば自分で訂正したものを提出すること。間違いがあるかどうかでなく、きちんと授業を聞いているかをチェックします。		
講義計画			
授業スケジュール・内容			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション (授業の進め方について) 2. 第1章 日本語を学ぶ人・教える人 (1) 3. 第1章 日本語を学ぶ人・教える人 (2) 4. 第1章 日本語を学ぶ人・教える人 (3) 5. 第2章 言語学 (1) 6. 第2章 言語学 (2) 7. 第3章 日本語教育現場における異文化コミュニケーション (1) 8. 第3章 日本語教育現場における異文化コミュニケーション (2) 9. 第3章 日本語教育現場における異文化コミュニケーション (3) 10. 第4章 何を教えるか、どう教えるか (1) 11. 第4章 何を教えるか、どう教えるか (2) 12. 第4章 何を教えるか、どう教えるか (3) 13. 模擬授業 14. まとめ 15. まとめ <p>尚、受講者の状況によって、授業内容や進行状況を変更する場合があります。</p>			